

水稲栽培管理情報

営農経済部 米穀課

いもちの発生に注意！！

7月に入り降雨が続き、昨年同様いもち病に感染しやすい天候となっていますので注意をお願いします。クロープナビで観測した「いもち病感染好適条件」が連続して発生しています。感染してから発病までは7日～10日位ですので圃場の見回りをを行い、葉いもちが発生している圃場では防除を行ってください。

いもち病に感染する可能性が高い状況なので、「コラトップ」はただちに散布してください。防除をしてある方も圃場をよく観察して後発に備えてください。

○葉いもち (7/15 管内圃場)



○穂いもち



○枝梗いもち



○予防防除

コラトップ粒剤 5	3～4kg/10 a	出穂 30 日前～5 日前まで
コラトップ豆つぶ	250 g/10 a	出穂 30 日前～5 日前まで
コラトップジャンボP	10～13 パック/10 a	出穂 30 日前～5 日前まで

○発生後防除

葉いもち

オリゼメート粒剤	3～4 kg/10 a	収穫 14 日前まで
オリブライト 250G	250 g/10 a	収穫 45 日前まで

穂いもち

ビーム粉剤DL	3～4 kg/10 a	収穫 7 日前まで
ブラシン粉剤DL	3～4 kg/10 a	収穫 7 日前まで
ビームゾル	1,000 倍液を 100ℓ/10 a	収穫 7 日前まで
ブラシンフロアブル	1,000 倍液を 100ℓ/10 a	収穫 7 日前まで

いずれかを
圃場全面散布

※散布後7日～10日後に圃場の様子を確認し、いもち病の進行が止まらない場合もう一度防除をして下さい。使用回数に注意してください。

粉剤散布はナイアガラを使用



液剤散布は動噴（ジェット噴口も可）や乗用散布機を使用



農薬の散布をする際は、農薬のラベルを確認し、使用時期、使用量を守って散布しましょう
農薬の飛散防止の為、早朝の無風状態での散布に心掛けて下さい。又、隣接圃場が他作物の場合は、飛散しにくい剤型の農薬を使用して下さい。時期を逃すと効果が少ない剤もありますので、適期防除に努めて下さい。

令和4年度 クロップナビによるいもち病発生予察

令和4年7月15日現在

● 好適条件 ○ 準好適条件 △ 準準好適条件

	辰野町 横川	箕輪町 木下	南箕輪 村 塩ノ井	伊那市			駒ヶ根 市 赤穂	飯島町 七久保	中川村 横前		
				美篤伊那米試験地						横山	高遠 山室
				降水量 (mm)	平均 気温 (℃)	予察 情報					
6月16日				0.2	21.5						
6月17日				1.2	21.5						
6月18日					18.5						
6月19日				1.2	21.1						
6月20日					23.0						
6月21日	○				21.8			○			
6月22日				22.6	22.3			○	●		
6月23日					24.7		●		●		
6月24日					24.9				●		
6月25日				15.6	24.0						
6月26日		●	●		22.3			●			
6月27日				7.6	22.9						
6月28日					25.4						
6月29日					25.6						
6月30日				12.2	25.8						
7月1日					26.8						
7月2日				4.0	25.7						
7月3日	●	○	○	5.6	21.4	○	●	●	○		
7月4日		○	○	33.0	19.8	○	○	●	○		
7月5日		○	○	10.2	20.4			●	○		
7月6日	●	●	●	0.4	24.4		●	●			
7月7日				0.2	25.0						
7月8日				5.0	25.3						
7月9日		●		0.2	24.2			●			
7月10日	●			0.2	22.9		●	○	○		
7月11日					25.7						
7月12日				16.6	23.1						
7月13日	●			1.0	25.1				●		
7月14日	●			6.6	22.8			●			
7月15日		●	●			●		○	●		

●好適条件： 湿潤時間中の平均気温が15度C～25度Cであり、湿潤時間が湿潤時間中の平均気温ごとに必要な時間満たし、当日を含めてその日以前5日間の日平均気温の平均値が20度C～25度Cの範囲にある

準好適条件： 湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が20度C未満
 ： 湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が25度C以上
 ： 湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が15度C～25度Cの範囲外
 ： 湿潤時間が湿潤時間中の平均気温ごとに必要な時間数より短い

空欄： 好適条件なし

* 感染から発病まで7～10日程度